



国立研究開発法人 科学技術振興機構 (JST) 共創の場形成支援プログラム(COI-NEXT)

弘前大学 COI-NEXT

Well-being

イノベーションフォーラム2024

Well-being Innovation Forum(TOKYO)

オンライン
同時開催
参加無料

※ネットワーキングパーティーは有料です

“弘前 COI-NEXT : Well-being イノベーション PJ 最前線” Well-beingな地域共創社会を創る

2024. **9.20** FRI
13:00-17:15 ネットワーキングパーティー
[17:30-19:00]

※フォーラム会場での受付開始時間は12:00からです

一橋講堂・大ホール

(千代田区一ツ橋 2-1-2 学術総合センター)

対象：一般市民・学生・大学・企業・研究機関等

先着500名(会場参加)・2200名(オンライン参加)予定

弘前 COI-NEXT 拠点は、健康を基軸とした「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で well-being な地域共創社会の実現をめざす。これまでの COI 活動成果を基盤に、健康 (QOL) の本質的課題解決へ向けてさらに力強く挑戦し、STI for SDGs の理念のもと、地域から世界の健康づくり (SDGs) への貢献をめざす。新健康未来イノベーション戦略の実現に向け、未来の地域社会モデル、新産業創出等について第一線の産学官関係者が一大集結し、熱く議論する。

健康基軸の「経済発展モデル」と「全世代アプローチ」で

高QOL&GNH未来社会実現をめざす

program ※プログラム・登壇者は変更になる可能性があります。

- 開会挨拶 弘前大学長・福田眞作、青森県知事・宮下宗一郎、弘前市長・櫻田宏 (15)
- 来賓挨拶 文部科学省 代表 (5)
- 来賓挨拶 COI-NEXT 共創分野・地域共創分野 第1領域 プログラムオフィサー・澤谷由里子 (5)
- 基調講演 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学 学長特別補佐 / 健康未来イノベーション研究機構長・教授・村下公一 (15)
- 特別講演1 COI-NEXT 共創の場形成推進会議 顧問 ((株) 三菱総合研究所理事長 / プラチナ構想ネットワーク会長 / 東京大学第28代総長)・小宮山宏氏 (15)
- 特別講演2 内閣官房政策参与(グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室) / 前 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局長・松尾泰樹氏 (15)
- 特別講演3 第一三共ヘルスケア株式会社 代表取締役社長・内田高広氏 (10)
- 特別講演4 日本電気株式会社 Corporate SVP 兼 ヘルスケア・ライフサイエンス事業部門長・北瀬聖光氏 (10)
- 特別講演5 マツダ株式会社 執行役員・中井英二氏 (10)
- ブレイクタイム(15)
- 特別企画1 全世代アプローチ最前線 青森県弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐・田中泰宏 (5)
- 特別企画2 デジタルツイン戦略最前線 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授・玉田嘉紀 京都大学大学院医学研究科 特定助教 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TL 代理)・内野詠一郎氏 東京大学 医科学研究所 教授 / 東京大学サテライト拠点長 (サイバー戦略 TSL)・井元清哉氏 (28)
- 特別企画3 データ連携(包括的 RWD 構築)最前線 京都府立医科大学 副学長・大学院医学研究科 教授 / 京都府立医科大学サテライト拠点長・的場聖明氏 九州大学大学院医学研究院 教授・二宮利治氏 (14)
- 特別企画4 経済循環モデル最前線 (PFS/SIB) DeSCヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)・瀬川翔 花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)・桂木能久 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授・五十嵐中氏 (23)
- 特別企画5 ユニバーサル意思決定支援最前線 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授・成本迅氏 (6)
- 特別企画6 社会実装戦略最前線 資生堂、花王、サントリーウエルネス、コープ共済連、明治安田、クラシエ、DMG 森精機
- パネルDC 「健康を基軸とした地域経済循環システム (PFS/SIB)の構築(仮)」 MD: 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長・宮田満氏 / 村下 PL PL: 瀬川 SPL、桂木 SIL、中路最高顧問、廣田 SPL・石橋 SPL・五十嵐客員准教授・弘前市・青森県・カゴメ・資生堂・雪印・ICI・コープ共済連・明治安田
- 閉会挨拶 弘前大学 理事(研究担当)・副学長・曾我亨(2) 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長(SPL)・研究統括(RL) / 弘前大学大学院医学研究科長・教授・石橋恭之(2)
- 交流会 ネットワーキングパーティー(交流会) (90)
- 併催企画 QOL 健診体験(明治安田) + ポスター展示(参画機関等) + だし活レシピ紹介等



主催：弘前大学・青森県・弘前市
後援：文部科学省・(国研) 科学技術振興機構 (JST)
※調整中

申込方法は裏面へ▶

Well-being Innovation Forum (TOKYO)

基調講演・特別講演・特別企画 講師およびパネリストプロフィール

村下 公一 弘前大学 COI-NEXT 拠点長 (PL) / 弘前大学 学長特別補佐 / 健康未来イノベーション研究機構 教授
青森県庁、ソニー、東大フェロ一等を経て2014年より現職。弘前大学 COI 拠点では副拠点長 (戦略統括) として産学連携マネジメントを統括。文科省他府会系委員等多数。内閣府 (第1回日本オープンイノベーション大賞) 内閣府大臣賞受賞 (2019)。第7回フナチナ大賞、総務大臣賞受賞 (2019)。第9回イノベーションネットワークワード・文部科学大臣賞受賞 (2020)。専門: 地域産業 (イノベーション) 政策、社会工学。

内田 高広 第一三共ヘルスケア株式会社 代表取締役社長
1991年同志社大学商学部卒業。田辺製薬株式会社を経て2001年三共株式会社入社。企業統合により2007年第一三共ヘルスケア株式会社に転籍。数々のアライアンスや M&A を手掛けた後、株式取得によりグループ会社となった通販会社の副社長に就任。2019年第一三共ヘルスケア執行役員経営企画部長を経て2024年4月より現職。

中井 英二 マツダ株式会社 執行役員
1985年早稲田大学理工学部機械工学科卒業。同年マツダ株式会社入社。2007年岡山大学大学院工学系研究科博士前期課程情報工学専攻修了。エンジンの本体設計、制御設計、性能実験研究に従事し SKYACTIV-G/D 開発をリードする。2017年よりパワーtrain開発本部長。2019年執行役員。2020年には「ポートレイン開発・統合制御システム開発担当」。2023年からは「ポートレイン開発・技術研究所担当」に就任。

桂木 能久 花王株式会社 研究開発部門 特命エキスパート / 弘前大学 COI-NEXT 社会実装副統括 (SIL)
1988年広島大学工学研究科工業化学修了/同年花王株式会社入社/ヘルス&ウェルネス研究所長を経て、2023年から現職。アクティブライフプロモーション学講座の招聘教授および COI-next 社会実装副統括として弘前にて活動中。

井元 清哉 東京大学 医科学研究所 教授 / 東京大学サテライト拠点長 (サイバー戦略 TSL)
平成8年九州大学理学部数学科卒。平成11年日本学術振興会特別研究員 (統計科学)。平成13年九州大学博士 (数学)。平成13年東京大学医科学研究所ヒゲム解析センター博士研究員。同年助手。平成19年准教授。平成27年東京大学医科学研究所教授。平成28年厚生労働省医研統括。平成30年東京大学学長補佐。令和2年ヒゲム解析センター長。令和5年東京大学医科学研究所副所長。解析・データセンター運営チームリーダー。スーパーコンピュータを用いたゲノム健康医療のビッグデータから知識発見・予測研究に従事。

五十嵐 中 東京大学大学院薬学系研究科 特任准教授
2002年東京大学薬学部薬学卒業。2008年東京大学大学院薬学系研究科博士後期課程修了。2008年から東京大学大学院薬学系研究科特任助教、特任准教授。2019年より横浜市立大学医学部健康社会医学ユニット准教授を経て、2024年より現職。専門は薬剤経済学。医療経済ガイドラインの作成、個別の医療技術の費用対効果評価・QOL 評価指標の構築など、多方面から意思決定の助けとなるデータの構築を続けてきた。

小宮山 宏 COI-NEXT 共創の場形成推進会議 顧問 ((株) 三菱総合研究所理事 / プラチナ構想ネットワーク会長 / 東京大学第28代総長)
1972年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。東京大学工学部部長を経て、2005年4月に第28代東京大学総長に就任。2009年3月に総長退任後、同年4月に三菱総合研究所理事長に就任。2010年8月フナチナ構想ネットワークを設立。会長に就任。(2022年一般社団法人化) 専門は化学プロセス工学、地球環境工学、知識の構造化。地球環境化推進の第一人者でもある。著書に「地球持続性」(岩波新書)、「知識の構造化 (オープンナレッジ)」(日経文庫) 日本 (中央公論新社)、「日本 (前編)」(東洋館新書)、「[前編] 2050 (日経 BP 社)」など多数。

宮田 満 株式会社宮田総研 代表取締役社長 / 株式会社ヘルスケアイノベーション 代表取締役社長
東京大学理学系大学院植物学修士課程修了。日経メディア編集を経て日経バイオテクノロジー編集。医療局・エッセンス編集。先端技術情報センター編集。医療局バイオセンター編集を歴任。平成24年6月/令和2年6月まで特命編集委員。慶應大学先端生命科学研究所専任教授。鳥取大学薬学センター客員教授。平成27年7月、(株) 宮田総研設立。平成29年2月、(株)ヘルスケアイノベーション設立。

瀬川 翔 DeSCヘルスケア株式会社 代表取締役社長 / 弘前大学 COI-NEXT 副拠点長・社会実装統括 (IL)
大阪大学大学院工学研究科修了。2010年、株式会社・I・X・Eに入社。E コア分野での新規事業立ち上げ、事業責任者を経て、2015年5月よりヘルスケア事業に参画。2020年4月より、DeSCヘルスケアの代表取締役社長。2022年10月、株式会社・I・X・Eグループのデジタルヘルス事業本部本部長 (現職)。2024年7月、(株)DeSCヘルスケア代表取締役社長 (現職)。

田中 泰宏 青森県弘前市 副市長 / 弘前大学 COI-NEXT PL 補佐
東北大学経済学部卒業。1982年青森県庁入庁後、商工労働部次長、農林水産部農商工連携推進監、商工労働部長などを歴任し、2020年青森県中小企業団体中央会副会長、専務理事を経て、2024年から弘前市副市長。市民一人一人が長く元気に活躍する「ひとの健康」を重視したまちづくりに加え、健康医療産業の誘致などにより雇用の場が確保され、所得も向上する「まちの健康」にも力を注ぎまちづくりとして、「健康都市弘前」の実現に取り組んでいる。

的場 聖明 京都府立医科大学 副学長・大学院医学研究科 教授 / 京都府立医科大学サテライト拠点長
1990年京都府立医科大学卒業。2003年-2006年米国国立衛生研究所研究員。2015年京都府立医科大学 循環器・腎臓内科学教授。2016年長寿・地域疫学講座教授 (併任)。心臓エネルギー代謝、ミトコンドリア機能、老化、心不全の基礎研究や血管再生医療を専門とし、循環器、腎疾患全般の研究・教育・診療と大学の全ての臨床科と協力して、京丹後地区の長寿の原因探索に取り組んでいる。

成木 迅 京都府立医科大学大学院医学研究科 教授
1995年京都府立医科大学卒。京都府精神保健福祉総合センター、五条山病院などを経て2005年から京都府立医科大学勤務。2016年から現職。認知症専門医の立場から高齢者の金融包摂や意思決定支援の取組に従事。

松尾 泰樹 内閣官房政策参与 (グローバル・スタートアップ・キャンパス構想推進室) / 前 内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 局長
1962年生まれ。1987年東京大学大学院理学系研究科物理学専門課程修了。同年、科学技術庁入庁。外務省在中華人民共和国日本大使館一等書記官、独立行政法人理化学研究所横須賀研究所推進部長、文部科学省高等教育局学生・留学生課長、大臣官房審議官 (高等教育担当)、科学技術・学術政策局長、内閣府政策統括官 (科学技術・イノベーション担当)、文部科学省審議官 科学技術・イノベーション推進事務局を経て、2024年7月より現職。

北瀬 聖光 日本電気株式会社 Corporate VP 兼ヘルスケア・ライフサイエンス事業部門長
1993年 NEC 入社。文政・科学市場で数々の世界初・日本初最先端事業開発を実現。北米 doData, Inc. カーパーク、オープンイノベーションによる AI 創業、クラウドファンディング活用など大企業におけるイノベーションの組織開発、人材開発、事業開発実績多数。2017年4月 NEC 事業イノベーション戦略本部長を経て、BIRD INITIATIVE 代表取締役、doData, Inc. 取締役等を歴任。2023年よりヘルスケア・ライフサイエンス事業を NEC の中核事業の一つにすべく選出中。

中路 重之 青森県医師会健康やか力推進センター長 / 弘前大学 COI-NEXT 拠点・最高顧問 (弘前大学特別顧問)
昭和54年弘前大学医学部卒業。同年弘前大学医学部内科学第一講座入局。平成16年 大学院医学研究科社会医学講座教授。平成24年医学研究科 (兼医学部長)、平成29年医学研究科社会医学講座特任教授。令和2年弘前大学学長特別補佐 (COI)、健康未来イノベーションセンター長。主な取組に若木健康推進プロジェクト、がん登録、トリアスとしての健康教育・科学等。

内野 詠一郎 京都大学大学院医学研究科 特定助教 / 京都大学サテライト拠点長代理 (サイバー戦略 TSL 代理)
2013年 京都大学医学部 卒業。同附属病院 腎臓内科、京都大学大学院医学研究科 医学専攻を経て、2018年より同研究科 医療情報 AI システム学 特定助教。2020年より同研究科 人間健康科学系専攻 ビッグデータ医学分野 特定助教 (現職)。博士 (医学)。健康データや電子カルテデータを用いて腎疾患および各種生活習慣病の発症予測と予防介入のための AI 技術開発、社会実装に取り組んでいる。

二宮 利治 九州大学大学院医学研究科 教授
平成5年九州大学医学部卒業。同年九州大学医学部附属内科学 (旧第二内科) に入局 (研修医)。平成7年九州大学医学部附属内科学・腎臓研究室に転入。平成12年九州大学医学博士 (免疫学)。平成15年山崎研究所に入研 (学術研究員)。平成18年シドニー大学シドニー国際保健研究所 (海外学術研究員)。平成23年九州大学病院 腎・高血圧・脳血管内科 (助教)。平成25年シドニー大学シドニー国際保健研究所 (上席研究員)。平成26年九州大学大学院医学部附属総合コホートセンター (教授)。平成28年九州大学大学院医学研究科衛生・公衆衛生学分野 (教授)。

玉田 嘉紀 弘前大学大学院医学研究科附属健康・医療データサイエンス研究センター長・教授
2005年京都大学大学院情報科学研究科博士課程修了 (博士 (情報学))。統計数理研究所助教。民間企業スタートアップ、東京大学医科学研究所特任助教。同大学院情報理工学系研究科助教。同医学研究科特任講師。京都大学大学院医学研究科特任准教授を経て、2023年11月に弘前大学大学院医学研究科教授に就任。2023年4月より現職。2020年11月(株)メディカデータインテリジェンス創業 (取締役)。健康医療生命多項目ビッグデータ解析に現在取り組んでいる。

参加申込方法

下記の URL または二次元バーコードから『事前参加登録サイト』にアクセスいただき申込をお願いいたします。聴講方法は『会場聴講 (一橋講堂・大ホール)』または『オンライン聴講 (Zoom)』からご選択可能です。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_RFpq3hDBRzOyckGi9IMN1A



会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご希望の方へ

- ① マスクの着用は 個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断を基本とします。
- ② 『会場聴講 (一橋講堂・大ホール)』を希望された方へもオンライン聴講用 URL をお送りさせていただきます。
- ③ フォーラム会場での受付開始時間は 12:00 からとなります。

1. 事前参加登録サイト

「URL」 「二次元バーコード」 から『事前参加登録サイト』にアクセスいただき お名前、メールアドレス等の情報入力をお願いいたします。参加方法は『会場聴講 (一橋講堂・大ホール)』、『オンライン聴講 (Zoom)』 の選択が可能です。

事前参加登録サイト画面

名前*	姓*
一部	鈴木
メールアドレス*	
ichiro.suzuki@mail.com	
ふりがな (氏名)*	役職名*
すぎいちろう	
会社名・団体名*	TEL*
弘前大学	(12-345-6789)
部署名*	都道府県*
COI	青森県

サミットへの参加方法*

会場聴講 (アートホテル弘前シティ・プレミアムホール) 先着300名

オンライン聴講 (Zoom)

事前参加登録はフォーラム開催当日も可能ですがお時間に余裕をのっての登録をおすすめいたします。

2. 登録完了メール

登録 ボタンをクリックすると登録されたメールアドレスに『登録完了メール』が届きます。会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご選択いただいた方にも『聴講用 URL』が記載されたメールが届きますが、当日は会場へ直接お越しください。オンライン聴講 (Zoom) をご選択された方は開催当日にメールに記載された『聴講用 URL』をクリックしてご参加ください。

登録完了メール画面

本メールは「弘前大学 COI-NEXT Well-being イノベーションフォーラム 2024」へ参加申込をいただいた方にお送りさせていただいております。

◆会場聴講 (一橋講堂・大ホール) をご選択いただいた方は会場へのお越しを心よりお待ちしております。

※当日会場にお越しいただけない場合は下記の聴講用 URL からご参加いただけます。

◆オンライン聴講 (Zoom) の方は下記の聴講用 URL からのご参加を心よりお待ちしております。

【オンライン聴講用 URL】
ここをクリックして参加
<https://us02web.zoom.us/j/89073382791>

フォーラム当日は講演開始 15 分前から聴講用 URL をクリックして聴講画面に入ることができます。

3. オンライン聴講 (Zoom)

オンライン聴講を選択された方は開催当日に『聴講用 URL』をクリックすると以下の画面が表示されます。
Zoom アプリをインストール済みの場合は **ミーティングを起動**
インストールしていない場合は **「ブラウザから参加してください」** をクリックしてご参加ください。オンライン聴講はパソコン、タブレット、スマートフォンいずれの端末から可能です。

ブラウザが表示しているダイアログの zoom.us を開くをクリックしてください

ダイアログが表示されない場合は、以下のミーティングを起動をクリックしてください

ミーティングを起動

Zoom Workplace アプリがインストールされていませんか? **今すぐダウンロードする**

Zoom Workplace アプリで問題が発生しましたか? **ブラウザから参加してください**

Zoom アプリのインストールが可能です。スマートフォン・タブレットの場合はアプリインストール必須です。

▶ お問い合わせ先: 弘前大学健康未来イノベーション研究機構 TEL: 0172-39-5538 E-mail: coi_info@hirosaki-u.ac.jp

・映像視聴に関わる技術サポートは提供いたしません。聴講者の PC やネットワーク設定、Zoom のトラブル等により当日聴講いただけない場合、対応致しかねますので予めご了承ください。